

## 第10回 二十五三昧会

# 病院の「入退院」事情あれこれ

講師：濱田晴江さん

(協立温泉病院地域医療福祉相談室)

2014年2月23日(日)

(岡本寺本堂・イス席です)

「〇〇病院に入院してただけど、ちょっとよくなっただけですぐに退院してくださいと言われて…」「私は一人暮らしだから、退院して家に帰っても、一人で生活できないわ…」「病院の都合ですぐ放り出される」…実際、入院という思わぬ事態に直面し、何とか病気が落ち着きかけたという時に「退院」「転院」という言葉が「全快していない」わが身に突然降りかかってくる。それは病院の都合ではなく、法律・制度の都合によるもので、国は増え続ける医療費を減らすためにあの手この手を考えているようだが、利用する国民は制度がどうなっているのかほとんど知らない。今回は、法律・制度と患者さんの間に入って、患者さんの落ち着き場所を探す仕事をしておられる医療ソーシャルワーカーの濱田さんに、制度がどうなっているのかという基礎的なこと、川西市周辺の病院の状況、入院から家に帰る、あるいは施設に入るまでの流れなどをうかがいます。また、4時～5時はお茶(お酒)を飲みながら交流する場を設けます。濱田さんとも直接お話できますので何かお聞きになりたいことがあればご相談ください。

午後2時～4時 濱田さん[医療ソーシャルワーカー]

午後4時～5時 お茶を飲みながら交流会

初めての方もお気軽にご参加ください

主催：岡本寺